



大視協

目が見えない・見えにくい人びとと共に

2024年(令和6年)

1月15日発行

# ジャーナル

NO.523  
1月号



## ボウリングを楽しむ

ボウリングは人気スポーツのひとつです。12月に行われた大阪市の委託事業、大阪市視覚障がい者ボウリング大会でアイマスクを付けて楽しむ木村英文(きむら ひでふみ)さん。

## 1月号の目次

### 新年のご挨拶

ハーモニカ ミニコンサート 7

大阪市福祉局長 坂田洋一氏 2  
大阪市視覚障害者福祉協会 3  
会長 川越利信

【青年交流】 8  
言葉で開く活躍の可能性  
～心を繋ぐ落語と読み聞かせの夕べ～

### 時 報

### カレンダー

厚労省、あはきに関する情報 4  
大阪市、パブリック・コメントを実施 4  
日視連 熊本大会の日程 5  
フロアバレーボール大会報告 5  
ボウリング大会報告 5  
「通りゃんせ基金」募金受付中！ 6

1月・2月・3月の事業予定 9

### お知らせ

【事業案内】  
【相談室】電話相談・対面相談 6  
【文化教室】笑いヨガ/ヨガ 7

カラオケ大会の会場変更 9  
フロアバレー練習日程 10  
ドラム缶が繋ぐ、心踊る演奏会 10  
防災ひと口情報 10

### 談話室

ちくわ・かまぼこ手作り体験記 11

### 編集ノート

12



## ごあいさつ

大阪市福祉局長 坂田洋一

新年あけましておめでとうございます。  
 一般社団法人大阪市視覚障害者福祉協会の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
 また、平素から本市における視覚に障がいのある方の自立と社会参加を促進するため、スポーツ・文化活動、点字資料の出版、点訳ボランティアの養成、スマートフォン学習会の開催等の様々な活動に取り組まれるなど、本市の障がい者施策の推進に多大なご尽力をいただいております。川越会長をはじめ、役員、会員の皆様に厚くお礼申し上げます。

さて、視覚に障がいがある方の取り巻く状況としましては、電子図書の普及やデジタライズ図書の推進など「読書バリアフリー法」に基づく施策や、アイシーティー（ICT）を活用した情報通信機器や移動支援機器の実用化など「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」の理念に根ざした取組が各地で着実に広がりつつあります。

また、令和6年4月に施行される障害者差別解消法の改正により、企業、個人事業主、ボランティア団体など事業者による障がいのある方への合理的配慮の提供が全国的に法的義務となります。

こうした制度改正を契機として、情報や交通の制限など障がいのある方にとっての社会的バリアが取り除かれるとともに、国民の関心や理解がさらに進むことに期待が高まるところです。

本市としましては、障がいの有無によって分け隔てられることなく、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる社会をめざして、今後とも、コミュニケーション・情報収集、移動に関する支援をはじめとする多様なニーズや、ライフステージに沿った支援施策の充実など、より一層力を注いでまいりますので、引き続き、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、一般社団法人大阪市視覚障害者福祉協会の益々のご発展と、会員並びにご家族の皆様のご健勝、ご多幸、そして、本年が皆様方にとって実り多い一年となりますことをお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



## 新年のご挨拶

一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会  
会長 川越利信

年が改まりました。会員の皆さん、ご支援くださっている皆さん、明けましておめでとうございます。

さて、就労促進や終の棲家問題など解決しなければならない課題がたくさんあります。就労に関しては、私たち自ら促進するために、就労継続支援B型(B)型事業所の開設に向けてもっか準備中です。適切な事業所とサビ管(サービス管理者)の確保が難しく立ち往生しておりますが、今年は突破したいと願っています。

一方、終の棲家については今年、大阪市に対してさらに突っ込んだ相談をしたいと考えています。

ところで、私たちの日常生活を豊かにし、就労を促進するには同行援護や合理的配慮に対する社会の理解と支援が大切です。

目が見えない・見えにくい私たちの外出は、同行援護(ガイドヘルプ)に支えられています。つまり、ガイドヘルパーの皆さんのおかげで、日々、安心して安全に外出できております。昨年、12月3日が「視覚障害者ガイドヘルパーの日」に制定され、1週間後の12月10日までを日視連(日本視覚障害者団体連合)を中心に全国的に啓発期間とすることになりました。

ヘルパーの皆さんは、ガイドヘルプの仕事が社会に広く認知されるこの制定を喜んでくださっています。私たち利用者にとっても同行援護事業所にとっても大切なことであると考えます。なぜなら、同行援護は、事業所が視覚障害利用者とガイドヘルパーをマッチングして成立する事業です。お互いに理解し合い、協力し合い、そして感謝し合うことでより楽しいサービスになるように思います。

4月から、合理的配慮が努力目標から義務化されます。合理的配慮は、障害を持つ私たちが、ごく普通に社会生活を営むために社会の皆さんに理解していただきたい基本的な障害理解のポイントです。社会の皆さんによる合理的配慮で私たちが今まで以上に普通に社会生活を営むことが可能となります。

この1年が私たちにとって、ヘルパーの皆さんに支えられながら通院をはじめ文化活動に興じ、人と交わり、社会の皆さんの合理的配慮により就労が促進され、目が見えない・見えにくい私たちが楽しく充実した社会生活を営む事ができますように念じております。





## 厚生労働省、 あはき関連の情報を提供

日視連(日本視覚障害者団体連合)経由で、厚生労働省から関係団体宛に、令和6年4月から運用開始予定のオンライン資格確認(資格確認限定型)について、施術所等向け総合ポータルサイトが開設したとの連絡が、ピーディーエフ(PDF)版とワード(Word)版で届きました。

令和6年4月から、受領委任払いを行う柔道整復師、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の施術所等におけるオンライン資格確認(資格確認限定型)の運用が開始される予定です。今般、施術所等向け総合ポータルサイトが開設されましたのでご案内いたします。ポータルサイトは、今回はテキストになっていません。代読サービス等でアクセスしてください。または、三療協にご相談ください。

**三療協 電話06-6765-5600**

【施術所等向け総合ポータルサイト  
(オンライン資格確認)】

<https://iryohokenjyoho.service-now.com/omf>

このポータルサイトでは、

- ①オンライン資格確認(資格確認限定型)の概要
- ②オンライン資格確認(同)の導入の手引き等について案内しており、今後、順次情報が更新される予定です。

## 大阪市、 パブリック・コメントを実施

大阪市福祉局障がい者施策部は、「大阪市障がい者支援計画・第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画」の策定作業を進めるにあたり、計画素案を取りまとめ、パブリック・コメントを実施し、広く市民の意見を募集のうえ、3月までに計画を策定し公表を予定しています。

### 募集期間

令和5年12月25日(月)から  
令和6年1月24日(水)まで 必着

### 意見の提出方法

**ファックス 06-6202-6962**

**郵送 〒530-8201**

大阪市北区中之島1-3-20

大阪市福祉局障がい福祉課

「計画の意見募集」担当 宛

### メール

[fukushikeikaku@city.osaka.lg.jp](mailto:fukushikeikaku@city.osaka.lg.jp)

様式の定めはありませんが差し支えなければ、「お住まい(大阪市内・市外の別のみ)」、「年齢」、「パブリック・コメントを何で知ったか」について記載してください。

### 窓口への持参の場合

大阪市福祉局障がい者施策部  
障がい福祉課(大阪市役所6階東側)  
大阪市北区中之島1-3-20  
平日午前9時から午後5時30分

### お問い合わせ

大阪市福祉局障がい者施策部  
障がい福祉課  
**電話 06-6208-8071**  
**ファックス 06-6202-6962**

大阪市福祉局ホームページにも掲載しています

[https://www.city.osaka.lg.jp/templates/jorei\\_boshu/fukushi/0000612880.html](https://www.city.osaka.lg.jp/templates/jorei_boshu/fukushi/0000612880.html)

点字版もご用意していますので、必要な方はご連絡ください

## 日視連 熊本大会の 日程のお知らせ

令和6年度の日視連の大会、第77回全国視覚障害者福祉大会が6月2日(日)、3日(月)、熊本で開催されます。参加申し込みの締め切りが2月29日(木)ですので、詳細は2月号に掲載し、本号では概要だけをお知らせします。

**日 程** 6月2日(日)から3日(月)

**会 場** ホテルメルパルク熊本

**参加費** 1千円

**申し込み締め切り** 2月29日(木)

**問い合わせ**

**電話** 0906-383-6833

**メール** sikaku-k@titan.ocn.ne.jp

## 近畿ブロックフロアバレーボール大会 45回の歴史に幕

11月19日(日)、堺市ファインプラザ大阪において、近畿ブロックとしては最後となる「第45回近畿視覚障害者フロアバレーボール大会」が開催されました。

大阪市チームも、監督・コーチ・ガイドヘルパーさんが見守る中、選手6名が奮闘。初戦の京都チームとは追いつ追われつの大接戦。2回戦の兵庫チームとは戦

略変更の頭脳戦。結果、50年近い歴史に優勝でピリオドを打ったのは大阪南視覚支援学校フロアバレーボール部でした。

入賞は逃しましたが、これからも大視協チームはフロアバレーを、明るく楽しんでいきます。



ホイッスルの合図で、みんな試合に全集中

## ボウリング大会 報告

第50回大阪市視覚障がい者ボウリング大会が12月10日(日)、マグスミノエで開催されました。

ストライクが出た時には拍手で選手を迎え、笑い声も多く楽しそうな雰囲気での50回という節目にふさわしい大会でした。

成績は各クラスの優勝者のみをご紹介します。ご自分の成績を確認したい方は、事務局へお問い合わせください。

### 各クラス優勝者

男子1部 木村英文(きむら ひでふみ)さん

女子1部 野村和子(のむら かずこ)さん

男子2部 森田昇(もりた のぼる)さん

女子2部 橋本可奈子(はしもと かなこ)さん



投てきの前に、選手に投げる方向を援助するガイドヘルパーさん

## 「通りゃんせ基金」の 募金にご協力を

ラジオ大阪ほか全国11局が共催する「通りゃんせ基金(2023ラジオ・チャリティー・ミュージックソン)」がもっか展開中です。この「ラジオ・チャリティー・ミュージックソン」は視覚障害者の交通の安全対策を目的とした募金活動です。大視協でもこのイベントに協賛し、募金箱を置いています。募金箱の場所は、大視協事務局、ボランティアセンター(市立社会福祉センター1階)の各窓口で、1月31日(水)まで置いています。少額でも歓迎します。ご協力をお願いします。

「通りゃんせ基金(ラジオ・チャリティー・ミュージックソン)」は、今年で48回目となります。全国における参加局の合計募金額は毎年1億円近く集まり、これまでに近畿4府県に300基近くの音響信号機が設置されています。

## 事業案内

本会が実施する事業は、原則、会員および大阪市在住在勤の視覚に障害がある方が参加できます。定員のある行事が多く、希望者多数の場合は抽選となります。

参加費は、必ず開催日1週間前までに本会事務局へ納入してください。キャンセルは、開催日1週間(5営業日)前までにご連絡をお願いいたします。それ以後の場合は、返金できかねますのでご了承

ください。

抽選の結果については、当選者にメールまたは電話でお知らせします。

申し込み・問い合わせは、電話、またはメールでお願いします。

### 大視協事務局

電話 06-6765-5600

メール koueki@daishikyo.org

メールでのお申し込みの際は、事業開催日、事業名、所属区、市町村名、氏名、ガイドヘルパーの有無、電話番号をご入力ください。事務局から問い合わせることがありますので、受信できるようにしておいてください。

なお、大視協では、念のために引き続きマスク着用をお願いしています。ご協力をお願いいたします。

## 相談室

### 電話相談・対面相談

毎週、水曜日の14時から16時の間、電話による相談を受け付けております。電話だけでなく、相談室へおいでいただき直接お話を伺いすることもできます。会員でなくても相談室をご利用いただけます。

相談室は、大阪市立社会福祉センター2階の大視協事務局内です。男性と女性の相談員がお困りごとについてご一緒に考えさせていただきます。一人で悩まずに、どうぞお気軽にお電話ください。または、お越しください。

相談専用の電話および事務局の電話番号を記します。

## 相談窓口

電話 080-1520-1232

## 大視協事務局

電話 06-6765-5600



## 笑いヨガ

笑いヨガは、誰でもできる笑いの健康法です。1995年、インド人医師、ドクター・マダン・カタリア夫妻が考案したもので、ユーモア、冗談、コメディは使わず、理由なく笑うというユニークな方法です。笑いの体操とヨガの呼吸法を合わせているところから笑いヨガと呼ばれています。酸素がたくさん取り入れられ、健康と活力が実感できます。グループで笑っていると、おもしろくなくても楽しくなってくるので、無理なく続けられる運動です。みんなで楽しく笑いませんか？

**日時** 2月23日(金)  
13時10分から15時  
受付 12時50分

**場所** 長居障がい者スポーツセンター  
第1・2会議室

**講師** 岡本笑美子(おかもと えみこ)氏  
認定ラフターヨガインストラクター  
インド・バンガロールにて勉強し、  
インド政府認定ヨガインストラクター  
を取得。

**定員** 50名  
**参加費** 無料

**申し込み**  
1月16日(火)から2月9日(金)  
電話申し込みでご参加確定です

## ヨガ

椅子に座ったままでできるヨガです。様々なポーズや呼吸法や、笑いもあり、硬くなった体と心をほぐします。初めての方も大歓迎です。

**日時** 3月4日(月)  
10時10分から11時30分  
受付 9時40分

**場所** 長居障がい者スポーツセンター  
2階会議室

**講師** 時女俊恵(ときめ としえ)氏  
**定員** 50名  
**参加費** 無料

**申し込み**  
1月22日(月)から2月16日(金)  
電話申し込みでご参加確定です

## ハーモニカ ミニコンサート

全盲のハーモニカ奏者 宇根山義弘(うねやま よしひろ)さんによるハーモニカミニコンサートです。宇根山さんは、小学5年生の時にハーモニカと出会い、ずっと続けてこられました。

唱歌や懐かしい歌謡曲などの演奏で、癒されるひとときをお楽しみください。

**日時** 3月4日(月)  
13時15分から14時30分  
受付 13時

**場所** 長居障がい者スポーツセンター  
2階会議室

**出演** 宇根山義弘(うねやま よしひろ)氏  
**定員** 50名  
**参加費** 無料

**申し込み**

1月22日(月)から2月16日(金)  
電話申し込みでご参加確定です


**青年  
交流**
**言葉で開く  
活躍の可能性**
**～心を繋ぐ落語と読み聞かせの夕べ～**

視覚障害の有無に関わらず、様々な分野で趣味を持ち、日々の生活や仕事への活力にしている方が多くおられることと思います。

今回は前半で、「絵本の読み聞かせ」と「落語」で聴衆を引き付けている全盲のゲストを招き、全国の皆さんにその可能性と魅力をお楽しみいただきます。後半は、演じる面白さや見えない中での工夫などについて、インタビューや質疑応答を通して掘り下げます。

冬の一夜、忙しい日常を離れて耳を傾けてみませんか？

**日時** 2月17日(土)  
20時から22時

**場所** ズーム(Z o o m)による  
オンライン開催

**出演**

落語：呆っ人(ぽっと)氏

絵本の読み聞かせ：

出水麻依子(いずみ まいこ)氏

松本葵(まつもと あおい)氏

聞き手：山下大樹(やました たいき)氏

**定員** 80名 先着順

**参加費** 無料

**申し込み方法**

下記の専用フォームよりお申し込みください。

フォームからの申し込みが難しい方は、メールでも受け付けます。

**①参加申し込みフォーム**

<https://forms.gle/Mvp5inG8UsCYWYXA7>

締め切り後、2月11日(日)以降に受付確認のメールをお送りします。

数日経ってもメールが届かない方は、下記のアドレスにご連絡ください。

**送信先アドレス**

[daishiseinen@gmail.com](mailto:daishiseinen@gmail.com)

受付確認メールも上記アドレスから送信しますので、受信できるように設定のご確認をお願いします。

**②メールでお申し込みの方は、下記の事項を記入して送信してください。**

(1)お名前・ふりがな(ひらがな)

大視協会員の方はその旨をお書き添えください。

(2)お住まいの都道府県

(3)視覚障害の有無

(4)年代

(5)その他

落語や読み聞かせに関する質問があれば、ご自由にお書きください。

**送信先アドレス**

[daishiseinen@gmail.com](mailto:daishiseinen@gmail.com)

**申し込み締め切り**

2月10日(土)





令和6年1月・  
2月・3月の  
事業予定

1月

- 15日(月) 点字講習会⑦  
[市立社会福祉センター]  
ヨガ⑩  
健康講座⑤  
「よし笛ミニコンサート」  
[長居障がい者スポーツセンター]
- 17日(水) 点訳奉仕員養成講座②  
[市立社会福祉センター]
- 19日(金) カラオケ大会  
[ジャンボカラオケ心斎橋3号店]
- 19日(金)から21日(日)  
第5回大視協ブラインドスキーツアー  
兼 第1回日本・台湾親善スキー教室  
[スターシェパード飛騨流葉スキー場]
- 24日(水) 点訳奉仕員養成講座③  
[市立社会福祉センター]
- 28日(日) アイフォン講習会⑱⑲  
[西区民センター]
- 31日(水) 点訳奉仕員養成講座④  
[市立社会福祉センター]
- 2月
- 4日(日) 新春落語会 [西成区民センター]
- 5日(月) ヨガ⑪  
[長居障がい者スポーツセンター]
- 7日(水) 点訳奉仕員養成講座⑤  
[市立社会福祉センター]
- 8日(木) 国語教室⑥  
[市立社会福祉センター]
- 14日(水) 点訳奉仕員養成講座⑥  
[市立社会福祉センター]

- 16日(金) 成人学校⑦「ミュージックケ  
ア②」閉校式  
[長居障がい者スポーツセンター]
- 17日(土) 言葉で開く活躍の可能性  
心を繋ぐ落語と読み聞かせの夕べ  
[ズーム(Zoom)]
- 19日(月) 点字講習会⑧  
[市立社会福祉センター]
- 21日(水) 点訳奉仕員養成講座⑦  
[市立社会福祉センター]
- 23日(金) 笑いのヨガ  
[長居障がい者スポーツセンター]
- 28日(水) 点訳奉仕員養成講座⑧  
[市立社会福祉センター]

3月

- 4日(月) ヨガ⑫  
健康講座⑥  
「ハーモニカ ミニコンサート」  
[長居障がい者スポーツセンター]
- 6日(水) 点訳奉仕員養成講座⑨  
[市立社会福祉センター]
- 11日(月) 点字講習会⑨  
[市立社会福祉センター]
- 13日(水) 点訳奉仕員養成講座⑩閉講式  
[市立社会福祉センター]
- 23日(土) 防災セミナー



カラオケ大会の会場変更

1月19日(金)開催のカラオケ大会会場  
を次のとおり変更します。



なお当日は、歌詞カードをお読みいただいても、ガイドさんに先読みしていただいてもけっこうです。当日は、必ずマスク着用をお願いいたします。

**日 時** 1月19日(金)

13時30分から受付

**場 所** ジャンボカラオケ心齋橋3号店  
104号室

大阪府中央区心齋橋筋1-3-30

入店後は、直接部屋にお越しください。

**交 通** 大阪メトロ御堂筋線 心齋橋駅  
5番出口から徒歩4分

## フロアバレー大視協の 練習日程

体験・練習参加は随時OK!

### 日 程

① 2月18日(日) 9時から11時30分

② 2月25日(日) 13時15分から15時15分

③ 3月10日(日) 9時から11時30分

### 場 所

①②③とも長居障がい者スポーツセンター

**問い合わせ** 担当：森田昇

**電話** 070-6920-4593

## ドラム缶が繋ぐ 心躍る演奏会

カリブ海の南に浮かぶ島国、トリニダード・トバゴで生まれたドラム缶で作られた、いま注目の楽器です。大人も子供も、障害をお持ちの方も、どなたでも楽しめる演奏会です。

**日 時** 1月27日(土)

15時から16時30分

### 会場・申込

此花区民一休ホール

**電話** 06-6463-1100

**交 通** 阪神電車 千鳥橋駅 徒歩3分

**入場料** 無料

**演 奏** パン・ノート・マジック  
(PAN NOTE MAGIC)

### 曲 目

アンダー・ザ・シー、喜びの歌などクラシックの名曲、ジブリメドレー、その他

**主 催** ダイカン株式会社

## 防災ひと口情報

### 雪道を安全に歩くポイント

#### 転びにくい上手な歩き方を知りましょう

冬期間は豪雪地帯に限らず、雪が少ない地域でも、積雪・凍結を原因とする転倒災害が多く発生しています。

#### 小さな歩幅で歩きましょう

歩幅を小さくし、そろそろと歩く「ペンギン歩き」が基本です。

#### 靴の裏全体を路面に付けて歩きましょう

体の重心をやや前におき、できるだけ靴の裏全体を路面につける気持ちで歩きましょう。また、履物は靴底が滑りにくいものを選びましょう。(摩擦係数の高いゴム長靴等)

#### その他

転んだ時のために、帽子や手袋をするなど、身に着ける物の工夫も安全対策のひとつです。

両手をポケットに入れて歩いたり、飲酒時もバランス感覚が鈍り危険です。また、屋根の上の雪や氷が落ちてくる可能性がありますので、屋根にも気を配り歩きましょう。特に、暖かい日は要注意。

(首相官邸 防災の手引きより)



## ちくわ・かまぼこ手作り体験記

青年部長 石本 恭仁子

大視協では11月26日(日)、バスツアーで神戸アイランドにあるカネテツ「てっちゃん工房」を訪れ、ちくわ・かまぼこ手作り体験の後、白鶴酒造資料館を見学しました。

まずは工房前で「てっちゃん人形」と一緒に記念撮影。お持ち帰り用の揚げたて天ぷらの購入予約をしたら、いよいよちくわ・かまぼこ手作り体験のスタート。初めはかまぼこ作りから。スケトウダラなどを練ったものをかまぼこ板にのせていくのですが、結構コツがいり、参加者の皆さんはガイドさんにサポートしてもらいながらの共同作業でした。全部のせたら、上下左右を包丁で綺麗に形を整えれば出来上がりです。包丁は刃がついていないタイプなので安全でした。

手作りのかまぼこを蒸してもらっている間に、次はちくわ作りに挑戦です。平らに伸ばしたすり身を、少しずつ竹串に巻き付けていきます。片手で竹串を持ち、

もう片方の手で包丁を握って最後まで巻きつければ完成。それを焼いてもらいます。

かまぼこちくわが焼きあがるまでの待ち時間は、お買い物タイム。皆さん1階のショップで、ガイドさんの助言を得ながら、カネテツの商品・グッズの買い物を楽しまれました。

そして、焼き上がったかまぼこ・ちくわと天ぷらを受け取り、昼食会場へ。ステーキランド神戸館でステーキをいただき、三宮の街を散策した後は、白鶴酒造資料館へ行きました。古い酒蔵をそのまま資料館にして公開されていて、売店にはいろいろなお酒やグッズが並んでいました。

また、酒粕で作ったソフトクリームはお酒の味がしないので、アルコールの飲めない人も美味しく楽しむことが出来ました。

参加者からの感想です。

ひとつ目の感想です。「手作り体験ではすり身に粘り気があり、なかなか思うような動きが出来ませんでした。熟練のスタッフに手伝ってもらおうと、まるで手品のように、あっという間に完成しました。同じスケトウダラを使っても、蒸すかまぼこ焼くちくわでは食感が異なり、肉厚で大満足の味でした。」

もうひとつの感想です。「作ったかまぼこ・ちくわを持って帰って食べたら、すごく美味しかった。スーパーのとは全然違った。」

素敵な笑顔や元気をもらった一日でした。

## 編集 ノート



新たな年が始まりました。どんな1年になるか、それは私たち次第です。青年部の全国大会の主催、来年の万博に向けての備え、就労ビエの開設や終の棲家への取り組み、交通安全や防災対策など課題は多いです。それぞれの課題にしっかりと取り組みながら、とにかく健康に留意し、元気に、楽しく思える1年にしましょう。◆スキーマのシーズンです。大阪は雪がない地域です。そのわりにはずいぶん前からスキーを楽しむ視覚障害者が多いのはなぜでしょう。今年は台湾からスキー交流のお客さんがいます。実り多い親善交流になることを期待します。◆「青年交流」が2月17日(土)、20時からズームで開催されます。仲間作りが少しずつできているようです。これら若い方々が、会員となり大視協を活性化して下さる日が待ち遠しい。(川越利信)

「大視協ジャーナル」1月号 第523号

発行日：2024年(令和6年)1月15日

発行所：一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会

住所：〒543-0021

大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センター内

電話：06-6765-5600

ファックス：06-6765-2554

営業時間：9時30分～17時30分

ホームページ：<https://www.daishikyo.org/>

広報メール：[daisikyo-koho@heart.ocn.ne.jp](mailto:daisikyo-koho@heart.ocn.ne.jp)

事務局メール：[soumu@daishikyo.org](mailto:soumu@daishikyo.org)

郵便振替口座：00970-1-9627

発行人：川越利信

定価：1部150円(送料共)



<http://www.exeo-tech.co.jp>

## 行きたいときに行きたいところへ 視覚障がい者誘導システム

### 「シグナルエイド」

自立生活支援用具給付対象品「歩行時間延長信号用小型送信機」

### 利用拡大!

- (1) 交通弱者感応信号機に
- (2) 音声ガイド操作用発信機に
- (3) 新製品「メロガイドホーム」に

株式会社エクシオテック (前：池野通建株式会社)

〒540-0026 大阪府中央区本町2-2-10 エクシオ大阪内本町ビル5F

TEL.06-4301-3269 FAX.06-4301-4089

大視協ジャーナルの無断転載を禁じます